

京都大学大学院人間・環境学研究科  
共生人間学専攻外国語教育論講座

# 西山教行研究室へようこそ

言語政策，言語教育学，フ  
ランス語教育学へのお誘い

2016.8

# 教員紹介

- 教授 西山教行
- 研究分野：言語政策、言語教育学、フランス語教育学、異文化間教育、フランス社会文化論、植民地教育など
- 主な担当科目：フランス語（共通教育，1回生，2回生），言語政策論（総合人間学部），外国語教育政策論（大学院）

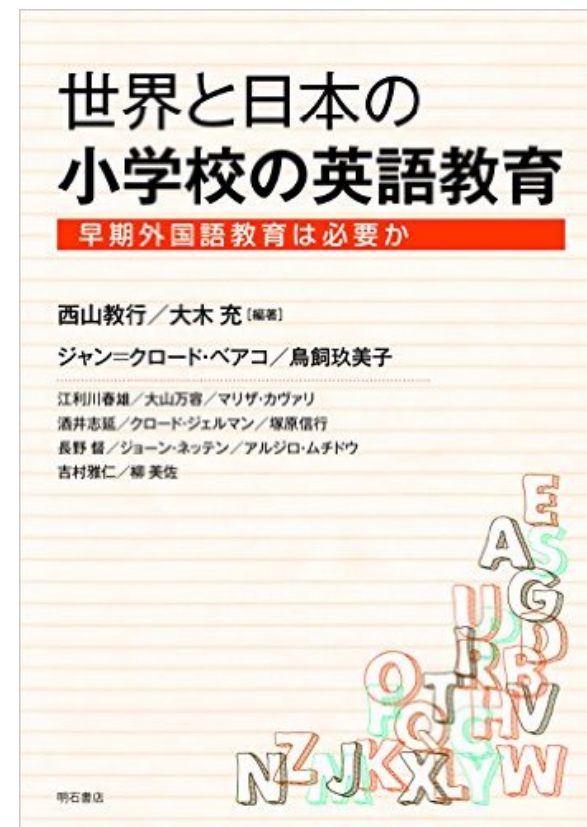
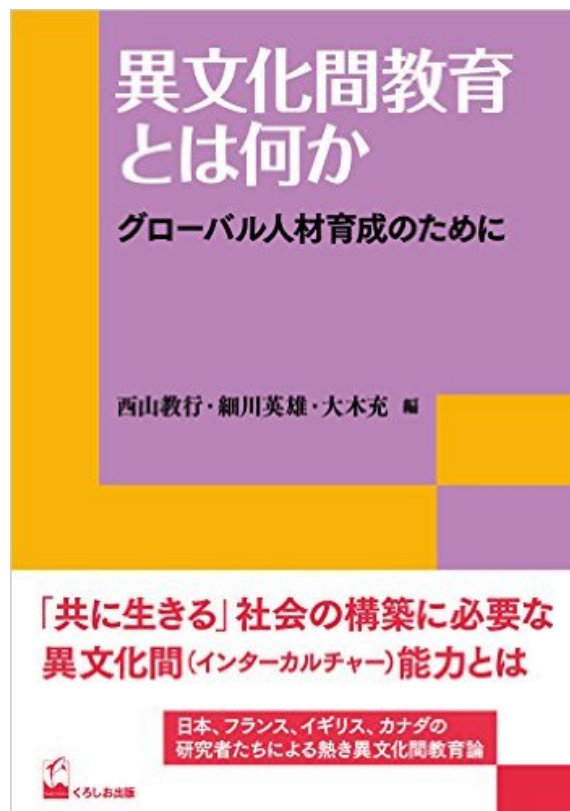
# 研究テーマ

- 本研究室では、歴史、社会、文化など人間を取り巻くさまざまな環境のなかで外国語教育の様態を検討し、外国語教育は何をめざすのか、社会でどのような役割を担うのか、どのような制度のもとで実践されるのかなどを考察します。
- このため、社会のなかで言語にどのような地位と役割を与えるのかを批判的に検討する言語政策の方法論を参照し、学校という社会における言語のあり方に迫ります。

# 最近の研究成果より

- 『世界と日本の小学校の英語教育 - 早期外国語教育は必要か』 編著（西山教行，大木充）（2015）
- 『異文化間教育とは何か - グローバル人材育成のために』 編著（西山教行，細川英雄，大木充 編）（2015）
- 「複数言語の交差から生まれる言語教育学の可能性：『ヨーロッパ言語共通参照枠』の成立をめぐる英語とフランス語の位相」，『ことばの教育を問い直す - 8つの異論をめぐって -』，森住衛教授退職記念論文集』（2015）
- 『「グローバル人材」再考 - 言語と教育から日本の国際化を考える』（2014）
- 『マルチ言語宣言 - なぜ英語以外の外国語を学ぶのか』（2011）

# 最近の研究成果より



# 院生紹介

- PD：大山万容（京都大学非常勤），許 之威（台湾市役所），程遠巍（流通経済大学非常勤）
- OD：ライハングル，柳 美佐
- 博士課程：赤桐 淳，金ボラ，濱嶋 聡，下 絵津子
- 修士課程：行木耀平，魚住千晶，朱 美霖，劉 天嬌，朴 燕，関 Delphine笑子，
- 学部生
- 研究生：

# 言語への目覚め活動

- 日本では「外国語ができる＝英語ができる」と思われがちですが、世界にはいくつもの言語を同時に使ったり、学んでいる人がたくさんいます。
- 「1つの外国語だけ学ぶ」ではなく、さまざまな外国語を同時に使って、ことばを学ぶ教育法について研究しています。

□ 大山万容（おおやま まよ）PD



# 言語には文化が反映されている



- 言語は単にコミュニケーションの道具だけではありません。
- 言語を習得すれば、それを使う人々の考え方やその人々が住んでいる国について知ることができます。さらに自分の国と異なる文化を理解し、「寛容」の態度で接することができます。
- このようなヨーロッパで生まれた教育思想は、東アジアの国々にも活用できると考えています。
- ヨーロッパ発の言語教育思想である『ヨーロッパ言語共通参照枠』の中国と台湾における受容の実態について研究しています。
- 程遠巍(CHENG, Yuanwei),PD  
(中国東北地方のハルビン=哈爾濱の出身です。左の写真は市内にあるロシア正教の聖ソフィア教会です。)



# 「継承語」って知っていますか

- 例えばハワイやブラジルに住む日系〇世といわれる人たちのように、**移民のことば**は世代を経て現地語にシフトしていくのが一般的です。

死滅アボリジニ言語復興プロジェクトとその学習意義



- 彼らの**両親や祖父母が話していたことば**は、彼らにとって外国語ではなく「継承語」にあたります。継承語を学ぶことは、人のアイデンティティ形成に大きな影響を与えているといわれています。
- 日本国内にもたくさん**の移民のこどもたち**がいます。外国人学校もたくさんあります。その中で最も生徒数の多い**朝鮮学校の継承語教育**について研究しています。

# 死滅アボリジニ言語復興プロジェクトとその学習意義

- 濱嶋聡（はましま さとし）
- 後期博士課程 3 年
- 研究テーマ：ヨーロッパ（イギリス）人がオーストラリア大陸への入植を開始する以前までは、ドイツ語とフランス語間の相違と同じ程度の違いのアボリジニ諸語が約 250 語存在していました（Macquarie 大学言語研究所による）が、現在では 50 以下に減少し、毎年 1 言語が消滅していく状況にあります。現在、オーストラリアではそのような死滅言語を例えば、宣教師が記録した資料をもとに復活させて先住民のアイデンティティ維持に活かすプロジェクトが各地で行われていますが、その学習の意義と、政策と現状のギャップを埋めるためにどのような試みがなされているのかについて現地調査をもとに研究を続けています。

# 多言語環境に置かれ

## る児童

- グローバル化の深化とともに、留学や就労などのため異なる言語文化を持った人々が移住するようになりなりました。なかでも韓国からの訪日者は多く、また韓国は英語に対する教育熱の高い国として知られるなかで、英語習得のため英語圏へ留学する韓国人も珍しくありません。
- そんな中、来日する韓国人のうち子どもをインターナショナルスクールへ通学させ、外国語習得を強化する家庭も少なくありません。彼らは学校では英語、家庭では韓国語、それ以外の場所では日本語に接し、日常生活の中で多言語環境を体験することになります。
- 以上のような、言語形成期を多言語環境に置かれる日本滞在の韓国人児童に関する研究をしています。

博士課程：金ボラ

# Q: あなたはなぜ日本語を話しますか?

【1】 御布告往来  
抑皇政復古

【2】  
よこもじほん せいはの  
(Yokomozibom to ha Seiyau no  
あよむつ をいふにあらずわ  
syomotu wo ihu ni ara zu, wa-  
がくにのあよむつをあらた  
ga kuni no syomotu wo arata-  
によこもじにてつづれる  
ni yokomozi ni te tudureru  
ものありこのたびまで  
mono nari, kono tabi madu

【3】 後 蒔  
猶 蒔

この質問に「日本人だから当たり前」と考える人が多いと思います。

しかし、この〇〇人だから〇〇語を読み書きするという関係は、東アジアではわずか100年ほどの歴史しかなく、人為的に作られた感覚なのです。

今後、国際化と少子化が進めば、言葉と社会の関係も、大きく変化するでしょう。

私は、未来の東アジアの言語社会を考えるために、西山研で過去（19世紀）の中国の言語教育政策を研究しています。

博士後期課程2年 赤桐敦（あかぎりあつし）

【1】 沖志楼主（1872）  
『維新御布告往来：童蒙必読』

【2】 南部義籌（1872）  
『よこもじほんてびきぐさ』

【3】 白鳥鴻幹（1898）  
『新国字論』

# 戦後日本の新制中学・高校における 英語以外の外国語教育

- 博士後期課程 1 年
- 下 絵津子（しも えつこ）
- 英語偏重と批判される日本の外国語教育。英語以外の外国語教育の実情はいかなるものか。  
特に次の視点から研究します。
- 戦後発表された学習指導要領（外国語）の試案作成や改訂に関係者はどのように関わってきたのか。
- 80年代以降、外国語教育政策上、英語化はますます進んだと考えられる。戦後からそのころまでに、教育・政治・経済・メディアにおいて、関係者は英語以外の外国語の教育に関して、どのような発言・提案をしてきたか。

# 「何でみんな、英語を学んでるんだらう……？」

この素朴な疑問から、私は、日本人が英語を学ぶ意味は何だろうと考えるようになりました。

私は、昔から英語を学習するのは入試があるからでした。もし入試がなかったら英語の勉強をしていたようには思えません。

カタカナ  
英語

ネイティブ

入試を課しているのは、政府の言語教育政策です。それはつまり、政府が英語をみなさんに学んでほしいと考えているということになります。

「グローバル人材」という言葉に耳にしたことはありませんか？これは、英語教育を通じて、政府が育成しようとしている人材です。しかし、そもそも「グローバル人材」ってどのように定義するのでしょうか？私はこのような言語政策の問題について研究しています。

World  
English  
es

Bilingua  
l  
Semiling  
ual

Globalizat  
ion

修士2年 行木耀平 (なめき よう  
へい)

修士2回生：魚住千晶(うおずみ ちあき)

- 研究テーマ：テレビのフランス語講座が発信する「フランス語」「フランス文化」の分析
- NHKのテレビのフランス語講座が、1959年の放送開始以来、どのような「フランス語」「フランス文化」を発信してきたのかを調査することで、それが誰に何を発信しようとしてきたのか、また、どのような要望を反映してきたのかを明らかにする。

テレビでフランス語

Apprenons le français

français



## 修士2回生：朱 美霖(しゅ みりん)

中国遼寧省出身、

2009年来日

### □ 研究テーマ：

日本語教育における語種による類義語の使い分けに関する研究  
－異文化コミュニケーションの視点から－

- 外国人日本語学習者が日本語の語種である外来語・和語・漢語を相手によって、どのように使い分けをするのかを明らかにしたい。その結果を通して、よりよいコミュニケーションを行うために、すなわち、言語上の誤解をできるだけ生まないようにするために、日本人は中国人日本語学習者の誤用などを理解できるようになること、また、日本語教育現場における類義語の語種による使い分けの指導に資することも目的とする。

例：

ブック  
書籍(しょせき)  
本(ほん)

キッチン  
厨房(ちゅうぼう)  
台所(だいどころ)

スイミング  
水泳(すいえい)  
泳ぐ(およ)

ヘルシー  
健康(けんこう)  
健やか(すこ)





- 修士1回生：劉 天嬌（リュウ テンキョウ）中国遼寧省出身です。
- 中国政府が掲げる**対外中国語普及政策**について勉強しております。また政策の推進機関である世界で急速に建設されている孔子学院に焦点を当て、特に日本で14か所の孔子学院のうち、2005年日本孔子学院第一校である**立命館孔子学院**を調査しております。



# 修士 1 回生

(2016 年度入学)

- 関 デルフィン 笑子
- 外国語学部 言語専修 スペイン語学科  
卒業
- 研究予定テーマ：「フランスの自律学習  
に日本人は何を学ぶことができるの  
か。」

## 外国語能力試験はその言語のレベルが判定出来るのか・・・？

能力試験=言語レベル？

### 研究テーマ「中国の外国語教育における外国語能力試験の価値について」

- 現代の外国語学習には、高い質と量が求められており、その判断基準となるのが、外国の能力試験である。
- しかし一方で、外国語教育は単なる道具としての言語教育から文化理解を重視とした外国語教育へと変化しつつある。
- このような流れを踏まえて、現代中国での外国語能力試験を分析し、試験が計測する外国語能力について明らかにしていきたい

日本語能力試験

한국어능력시험

JLPT BTJ S-

TOPIK B-TOPIK

1級 6級